

雲の形や朝の風は秋。でも日差しはまだ夏。そんな中ですが、清水の子は活発に学びを進めています。

タケノコ発表

3年生の道徳の授業を見ていると、担任の木村先生が「タケノコで発表しましょう。」と子どもたちに伝えました。タケノコ?と私が考えていると、いろんな席の子どもたちが次々に発表をします。どうやら前の方が発表して座った後、サッと立った人が次に発表するシステムみたいです。教室のあっちこちで子どもがサッと立ち上がり、なるほどタケノコみたいです。どんどん発表してね。そして、「わかりやすく発表できる+友達の発表をよく聞いて考える」どちらも上手になってくださいぬ。



味噌汁を作ろう

5年生が味噌汁の調理実習をしていました。2~3人組になって一人が調理。(あと一人は次の時間に調理) 子どもに「おいしく作るコツは?」と聞くと、「ちょうどいい大きさや厚さに切ること。」「火加減。沸騰させ過ぎない。」「気持ち。」…いろんな答えが返ってきました。慎重に包丁を使い、時計を見ながら煮ていました。



出来上がった味噌汁をおいしそうに食べる子どもたち。「どっちかというスープが好きだけど、今日の味噌汁はおいしい。」子どもたちの厚意で私も味見しました。(8回ほど) オクラやレンコン、ニンジンなどの具、味噌の味など一杯一杯個性を感じました。どれもおいしかったです。



協働的な学び

6年の教室を覗くと、いろんな所でグループになって話していました。めあては「小数や分数で表された比を整数で表そう」。この解き方はいくつかあるのですが、子どもたちはそれを互いに発見したり、教え合ったり…。中には中学校で習うような解き方も。習って覚えるだけでなく、子ども同士で協働しながら発見し、深め、習得していく。いい学びですね。



自分の国を見直す

3年生の国語でも、4年生の国語でも「和風」をテーマに学習していました。

今、流行?……というわけではありませんが、古くから大切にされてきた和風って、やっぱりいいものですね。京都や白川郷などの名所、抹茶などが外国人に人気なのがその表れです。逆に、日本人の方が日本の良さを見失っているところがあるかもしれません。

この勉強を機に、身の回りの和風を探し、自分の国の文化や歴史に触れてほしいものです。



ご協力に感謝

朝から交通指導をしていると、こんな荷物を持って登校している子を見かけます。



環境美化委員会の「ペットボトルキャップ集め」に協力してくれている子です。子ども本人の「貢献しようとする気持ち」、そしてそれを支える「ご家庭の協力」。本当にありがとうございます!

いいね!

朝の話をもう一つ。私は交通指導の際、「青信号が点滅したら、渡らずに1回待とう」と子どもたちに言っています。

ある朝、子どもたち数人が点滅する前に急いで横断しました。でも、最後の一人が渡る直前に信号が点滅。その子だけは止まって、一つ信号を待ちます。友達と一緒にあっても安全にルールを守る行動に「いいね!」と思いました。すると、道の反対側ではその一人の子を友達全員が待っています。この自然なやさしさ、これも「いいね!」よい友人関係に、心が清々くなりました。

1年生の運動会の練習

1年生はどんな練習をしているのかな?と体育館をのぞきました。担任の三嶋先生が「O組Oコースの人。」と言うと「はい。」と一人の子が立ちます。その後、「正解。」周りの子は拍手です。かけっこで走るコースを覚えていたのでした。他にラジオ体操の練習もしていました。まずはこんな基本から学んでいます。がんばってね!



個人情報保護のため、写真は鮮明度を落としています